

## 岐阜県立土岐商業高等学校

学 校 長 服 部 哲 明

学校所在地 土岐市土岐津町土岐口1259-1 電話0572-54-1291

## 1 会議の名称 岐阜県立土岐商業高等学校評議員の会（第1回）

## 2 会議の構成（敬称略）

|    |        |                 |
|----|--------|-----------------|
| 委員 | 伊藤 みち子 | 本校卒業生           |
|    | 加藤 奈生子 | 土岐地区更生保護女性会     |
|    | 柘植 悦朗  | 東海旅客鉄道株式会社土岐市駅長 |
|    | 竹下 啓太  | 専門学校教務科長        |
|    | 土本 忠孝  | 土岐口財産区議長地区育成会役員 |

|     |         |         |
|-----|---------|---------|
| 学校側 | 校 長     | 服 部 哲 明 |
|     | 教 頭     | 服 部 博   |
|     | 事 務 長   | 古 田 克 治 |
|     | 教 務 主 任 | 吉 田 敏 雄 |
|     | 生徒指導主事  | 横 田 勇 司 |
|     | 進路指導主事  | 林 勇 二   |
|     | 企画広報部長  | 小 栗 和 成 |
|     | （記録）    | 小 森 範 子 |

## 3 会議の目的

学校運営や教育活動等について地域の有識者や関係機関・団体等の代表者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進し、生徒の健やかな成長を図る。

4 会議の開催 日 時 平成21年6月29日(月) 13:30~15:00  
場 所 土岐商業高等学校校長室  
出席者 委員5名 学校側8名 計13名が参加

## 5 会議の概要

|         |                                      |
|---------|--------------------------------------|
| (1) テーマ | 本校の教育について<br>(平成21年度教育の重点と特色ある学校づくり) |
|---------|--------------------------------------|

各分掌（教務部、生徒指導部、進路指導部、企画広報部）より学校運営についての説明を行った。その主な内容は下記のとおりである。

教務部

平成21年度 方針と重点について  
本校における成績に関する規定等について  
出身中学校別生徒数  
部活動一覧及び平成20年度主な成績  
各種検定・資格取得状況

生徒指導部

昨年度の課題

今年度生徒指導の重点

登校坂・通学路の点検・自転車点検

不審者対応・教育相談アンケート

頭髪服装検査・MSリーダーズ

生徒の規範意識の向上と確立

進路指導部

資格取得で目指す大学進学について（AO入試・推薦入試）

平成20年度四年生大学・短期大学・専門学校合格者数

過去5年間の大学合格者数一覧

過去5年間の短期大学合格者数一覧

過去5年間の高等看護専門学校合格者数一覧

企画広報部

新聞で見る土岐商

平成21年度活動状況

(2) テーマ 意見交換「土岐商に望むこと」

意見1 土岐市駅前にプランターを設置し、世話を長期にわたりよくしてくれた。市民からの評判も良く、感謝している。また、土岐商出身のJR東海職員が、よくがんばっているのが、就職難だといわれているが、がんばってほしい。

意見2 JR東海では電車乗車マナー研修会を行っているが、土岐商生の乗車マナーは良いと感じる。土岐商が周辺校の良いモデルとなっているので、これからも続けてほしい。注意が必要なのが、定期の不正使用。見つければ、往復×3ヶ月分の罰金が課される。過去にこの地域の高校生で25万以上支払った生徒がいる。また、トイカを推進したい。

意見3 駅前交番でパトロールしていた際、横田生徒指導主事が2人乗りの通報(学校への電話)を受けて注意をするために現場へ来ていた。こういった学校への電話はよくあるのか。どのように対応しているのか。

(回答) 登校坂下の駐車に対する苦情など、いろいろな電話を受けている。生徒の交通マナーに対する苦情をいただいた際には、放送などを利用して指導を行っている。

意見4 3月18日にホームページを新しくすると発言後、4月にホームページが新しくアップされていた。フットワークが軽く有言実行ですばらしい。「土岐商だより」は保護者にも学校で取り組んでいることが分かり、良い。

意見5 ビジネスマナー研修の講演では、マイクを渡した際、生徒がきちっと発言ができることが良いと感じた。土岐商業の生徒は、人懐っこいというイメージがあるが、そのイメージはずっと変わっていないので、安心した。

意見6 昔の横だけでなく縦で遊んでくれる(中学生が3歳児の面倒をみてくれた)良い習慣が戻ってきたと感じた。幼い子の面倒を見てくれるようなこういう人間関係が良い。

意見7 生徒が土岐市のごみ袋を持って、道沿いのごみ拾いをしていたが、自主的なものか。

(回答)陸上部の生徒で、普段練習で走っているコースだから少しでも環境整備に貢献しようという目的で、行っている。

## 6 会議のまとめ

評議員の方々より、生徒指導、特に挨拶・服装指導について高い評価を得ることができた。これからも、学校評議員の方々からの貴重なご意見を参考に「開かれた特色ある学校づくり」を更に推進していきたい。また、「地域あつての土岐商」を合い言葉に教職員が一丸となり生徒の自己実現のため、信頼感を失うことなく教育活動を実践していきたい。

なお今年度は、昨年度から引き続き取り組んでいる「飛び出せスーパー専門高校生推進事業」について、生徒組織を立ち上げるなどの新しい取り組みを開始した。高校生の地域貢献を目的とする活動内容や、高校生が設立する模擬ショップ「土岐商ショップ」販売商品の仕入資金の調達方法、webショップの立ち上げなどの今後展開する構想などを紹介させていただき、ご支援・ご協力を仰いだ。